

# 山の畑のいま

## 第40号

事業所お知らせ機関紙（毎月15・25日発行）

発行日：令和6年3月25日 発行責任者：櫻井健太郎

春に向け、そろそろ畑の段取りを始めようと思っていたのにまだ雪が降るといふ今日のこの頃です…。皆さま、アンケート回答のご協力ありがとうございました。山の畑をもっともっとフカフカに耕すために生かさせていただきます。

★先日の3月11日には東日本大震災から13年が経過しました。その時あなたはなにをしていましたか。いまいちご自分の身のまわりを見わたして、日々備えておくべきことや気を付けておくべきこと、「きちんと」考えてみませんか。

## みんなの会で話したこと

今回から、山の畑の月間スローガンを設定して皆で取り組んでいくことにしました。3月は「きちんとする」です。「社会人」として仕事の取り組み方、あいさつ、時間管理、身なりなど、利用者（メンバー）の皆さんも職員も皆で「きちんとする」ことをめざしたいとお願いしました。

つづいて工賃のお支払内容の報告をしました。2月にお支払した1月分の実績は対象者が27名、平均にすると10,170円でした。ほかに、「皆勤（かいきん）手当」についてあらためてお知らせをし、できそうな方はチャレンジしてみてください、とお伝えをしました。

意見交換の時間では①所内トイレではスリッパをはきかえることの確認②作業で使用する道具の手入れをちゃんとしてほしいこと、③作業中は作業するのか休憩するのかをはっきりさせて作業するのであれば集中してとりくんでほしい、と言った要望、職員の対応へのご意見（こういうときにこういう対応をしてほしい）をうかがいました。みんなの会でお話したことはリビングに張り出してありますのでご確認ください。

次回は3月26日（火）11:30からです。できるだけ多くの皆さんに出席していただくため曜日を決めずに行うことにしています。よろしくお願いいたします。

## 時間の管理について～お願い～

時間の管理にかんするお願いです。山の畑では皆さんの作業時間を15分区切りにして工賃計算しています。

現在、休憩をとる場合やトイレの時間などを記録表に自分で記入してもらう方法（自己申告方式）をとっていますが、実際のところそれぞれ出入りのちがう時間を正確に管理していくのがむずかしい状況となってきています。これは改めて時間の管理方法を考え直さなければいけないのではないかということになりました。

そこでまず、皆さんにはあらためて時間の正確な管理、記入をお願いしたいと思います。

今後についてはカイゼンをめざし、試験的な時間管理方法について提案をしていけるようにしたいと考えていますのでご承知ください。

## カイゼンの家

■ 職員の作業ユニフォームの導入  
職員のチームワークを高めるため、作業ユニフォームを着用することにしました。



■ 意見箱掲示板「あなたのこえみんなのこえ」設置

リビングに意見箱へのおこたえやみんなの会の内容などを掲示するための掲示板を設置しました。

■ トイレそうじのときの「清掃中」、雨や雪の時の「足元注意」スタンドの設置

※山の畑では継続的にカイゼン運動をおこなっています。

## 山の畑へいらっしやい

今回は4月から山の畑がどうなっていくか、をお伝えしたいと思います。

一つ目として、スタッフの担当を変更します。4月1日からサービス管理責任者の石山さんが作業担当に、作業担当の宮澤さんがサービス管理責任者となります。現在の形は山の畑が開所してから5年半継続してきたものですが、今回担当を変更することで今まで見えなかったものが見えてきたり、新しいものが生まれてくるといった効果が期待されます。

二つ目に、皆さんに今よりも多い工賃をお支払いできるように「工賃向上」の取り組みを強化します。仕事をがんばった分だけ多くお金が得られたらそれはとてもうれしいことだと思います。皆さんと力を合わせ、これまでもましているいろいろなお仕事にチャレンジしたり、お仕事の量を増やしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

三つ目ですが、就職をめざす方に専門的な就労支援を提供できるように取り組みを強化します。就職支援担当の本島さんを中心に職員が必要な知識や力を身につけていくことで、事業所での活動が就職につながっていくような仕組みをつくりましますのでご期待ください。以上ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

（代表 櫻井健太郎）



※次号発行日は3/25です